

南無ちゃんのブログ 2017年9月

目次

9月1日(金) ブドウの初出荷.....	2
9月2日(土) ベッドの上でも食べられるブドウ.....	2
9月3日(日) VNA2180 ベクトルネットワークアナライザー.....	3
9月4日(月) 軽トラ荷台雨対策の改良.....	4
9月5日(火) 160房収穫・2kg箱×37箱出荷.....	4
9月6日(水) 上竹選果場オープン.....	5
9月7日(木) ブドウ即売のためのアイキャッチ.....	6
9月8日(金) 160房収穫、37箱出荷.....	6
9月9日(土) ブドウ収穫集計表(9月9日).....	6
9月10日(日) 秋の味覚.....	7
9月11日(月) 朝焼けは雨.....	7
9月12日(火) スズメバチの巣を退治.....	8
9月13日(水) 予約注文をほぼ消化.....	9
9月14日(木) びほく地区ぶどう共進会に出品.....	10
9月15日(金) 台風対策.....	10
9月16日(土) 明日の分まで収穫.....	11
9月17日(日) 台風18号最接近.....	11
9月18日(月) 道の駅に初出荷.....	12
9月19日(火) 赤秀が6箱と青秀が1箱.....	13
9月20日(水) 残り1000房強.....	13
9月21日(木) リラックマの腕抜き.....	14
9月22日(金) 収穫再開.....	15
9月23日(土) 彼岸の中日.....	15
9月24日(日) もう少しで収穫終了.....	16
9月25日(月) シャインマスカット収穫終了.....	16
9月26日(火) ブドウの収穫完了.....	17
9月27日(水) 今年のブドウの出来具合.....	17
9月28日(木) VNAで遊ぶ.....	18
9月29日(金) スピードプレイヤー(SS)をやフオクで落札.....	19
9月30日(土) 続VNAで遊ぶ.....	20

9月1日(金) ブドウの初出荷

早いもので9月になりました。昨年よりも5日遅れで、本日、ブドウを初出荷することにしました。予約注文して下さった方々に少しでも喜んでいただけるように頑張りたいと思います。

今日は、手始めに、ピオーネを82房、シャインを10房収穫して、2kg箱を合計22箱出荷しました。今年は昨年に比べて、房の目方も増えていて、歩留まりが良いという傾向があるようです。今日採ったピオーネの糖度は18度、シャインの糖度は19度でした。味の方もバッチリなので、出荷を本格化させたいと思います。

ところがです。エアーコンプレッサの調子が良くないので、思い切って買い換えることにしました。エアーコンプレッサは、ブドウの掃除をするために使用します。もう20年位前に購入したもので、以前から不満がありました。リークが多いためなのか、圧力スイッチが故障しているのか、いつまでもモーターが廻り続けていて、うるさいし熱くなるし仕舞いには手動で入り切りしました。

今日は2時にブドウの集荷に来てくれたので、アチコチ電話して、3時過ぎから真備のホームセンターまで買い物に出かけました。新しいエアーコンプレッサは、従来のものに比べて、馬力が2倍(2馬力)エアータンクの容量が約3倍(38リットル)です。これなら、屋根のペンキ塗りにも余裕で対応できそうです。ただし、重量も倍近くになりました。



9月2日(土) ベッドの上でも食べられるブドウ

今日は、ちょっと嗜好を変えて、エロっぼい話をします。キモイと感じたら、そこから先を読むのは止めて、ページを閉じてくださいね。では…

私はもう歳なので、近頃はそんなことはしませんが、ベッドの上で愛し合った後で、のどが渇いたり、何か食べたいってことはありませんか？そんな時にお勧めなのが、シャインマスカットというブドウです。

シャインマスカットは、種無しで皮ごと食べることができるのです。だから、皮を剥かずに粒ごと食べることができる、いわばお菓子のようなものです。しかもジューシーです。

古来、果物のことは「水菓子」と呼ばれていて、ジューシーなお菓子なのです。

ベッドの上というのは恋人同士に限ったことではありません。年配の方や、病気や怪我で入院されている方にも当てはまります。ピオーネなんかだと、食べさせてあげるときに、皮を剥くと、果汁の雫が落ちてしまうんじゃないかと心配になって、剥いてあげること自体を避けてしまいがちです。

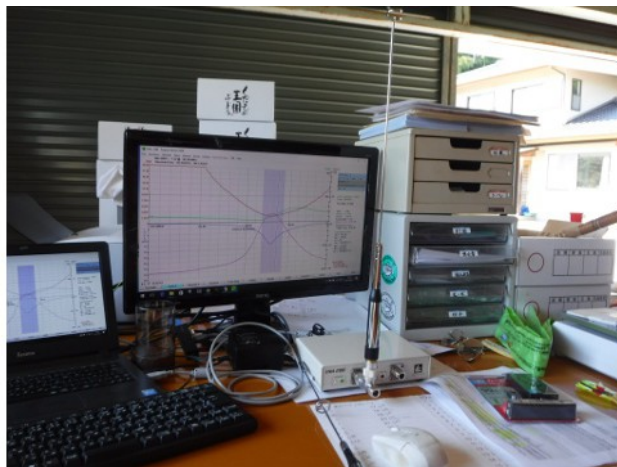
そういう場合でもシャインマスカットなら安心です。房から一粒もいで、そっと口に入れてあげれば、それでOK！ガリッと噛めば甘さと心地よい香りが口の中に広がります。

好みなので、お節介は余計かもしれませんが、シャインマスカットは皮ごと食べるのがお勧めです。体に良いとされるポリフェノールは、皮の部分に多く含まれています。

私は、そのシャインマスカットを栽培しており、ネットで販売しています。今が丁度収穫の時期でもあります。数に限りがありますので、ご注文はお早めに。(葡萄菌 でいいふ ぱあふる のホームページに行く)



9月3日(日) VNA2180 ベクトルネットワークアナライザー



今日は日曜日。松田さんがVNA(ベクトルネットワークアナライザー)を持参して使用方法を説明してくれて、おまけに貸して下さるというので、ブドウの収穫は昨日の半分程にして、お待ち申し上げていました。

W5BIGのホームページで販売されているVNA2180を持参してくださいました。現在の販売価格は\$995なので、これくらいの価格なら手出せそうです。購入する前に、味見したかったというのが本音です。

私は、現職の時には、どちらかと言うとデジタル回路の専門家だったので、VNAのお世話になったことはありませんでしたが、アマチュア無線というのは、色々なところでアナログのお世話になります。アンテナとか、フィルターなど周波数によってインピーダンスが変化するものは、VNAがあれば簡単に解析できます。

VNAは、アンテナインピーダンスメータやLCRメータとして、直ぐに利用できます。松田さんに

説明してもらったトロイダルコアによるフィルターへの減衰量の測定も興味深く、アンプの周波数特性の測定なども簡単にできるそうです。他にも色んな利用方法がありそうなので、もっともっと研究したいと思います。

9月4日(月) 軽トラ荷台雨対策の改良

明日から雨が降りそうです。明後日から、箱詰めしたブドウを選果場に持ち込まなければなりません。軽トラックの荷台に積んだ箱が濡れないように、対策をしていましたが、今日また良いアイデアが浮かんで、より良くなりました。

棟を鳥居の横桟の上に載せていましたが、これだとかなり隙間があいてしまいます。鳥居の横桟とボディーの間にシートを潜らせると、隙間をより小さくすることができそうです。棟を載せるための柄のようなものを2x4材で作りました。その柄が容易に倒れないように、ビニールシートを張った板に切り欠きを付けました。

雨の日の収穫や出荷作業は嫌ですが、これで少しは気分的に楽になりそうです。



今日もブドウの収穫と出荷作業をしました。まだ、選果場が開いていないので、予約注文を頂いている分を選果して、ゆうパックに集荷してもらいます。集荷には、いつも3時頃来られるのですが、それに間に合うように作業したり、出荷量を調整しなければなりません。1人でこなすには20箱くらいが適量です。妻が今日まで実家に行っていました。明日からは手伝ってもらえそうなので、出荷ペースを上げることが出来そうです。

9月5日(火) 160房収穫・2kg箱×37箱出荷

今朝は、ピオーネを80房、シャインマスカットを80房収穫し、2kg箱として37箱作りました。梱包作業が終了したのは2時半頃で、3時の集荷に丁度間に合う適度な分量だったようです。今日は妻と二人で作業しました。アダム・スミスが言うように、二人で作業を分担して行えば、一人で全部の作業をこなすよりも効率が幾分良いように感じました。

明日から全農食品向けの収穫が始まります。毎日ピオーネ約100房を収穫して33~35箱(1.3kg詰)を出荷しなければなりません。収穫・選果作業に慣れてきましたが、明日は初日なので、とりあえず180房程度収穫してみようと思います。(ピオーネ140房・シャインマスカット40房)



9月6日(水) 上竹選果場オープン

今日から上竹の選果場がオープンしました。140房のピオーネと40房のシャインマスカット(合計180房)を、5時前に起床して収穫しました。

120房のピオーネから35箱の1.3kg箱を作りました。1.3kg箱とは言え、平均的な重量は約1.6kgもあります。

2時前に個選の発送準備を完了できたので、3時の集荷までの間に、上竹選果場に行ってみました。時間的に早かったのか、今日が初日なので、荷がすくないのか判りませんが、割当の1.3kgは沢山持ち込まれていましたが、5kg箱などは全然少ない状況でした。

今年は、7月末の顆粒軟化期に気温が高かったとのことで、ピオーネの色付きが悪いらしいのです。私の圃場は、標高430メートルなので、夏でも涼しく、ブドウの生育には適しています。今日は、140房のピオーネを収穫しましたが、色が悪い(着色不良)という原因で、除去したのは僅かに3房のみでした。



今朝、収穫から帰って、重量ごとに房を選別するためにPCを立ち上げましたが、今日のWindowsUpdateはボリュームが大きいようです。多分、今回のUpdateはWindows Creators Updateというもののようなようです。PC起動時の更新に30分以上1時間未満の時間がかかってしまいました。この間に無為に時間を過ごす訳にはいかなかったので、キャンピングカーに載せているPC(Windows7 Home Editionバージョン固定版)を引っ張り出してきて、スケールのRS-

232 (USB)に接続してみました。COMポートが違ったので、コンパイルし直すと正常に動作しました。まったく迷惑な話です。

9月7日(木) ブドウ即売のためのアイキャッチ

私は、9月17日に牛窓ヨットハーバーで開催される瀬戸内市長杯・牛窓オリーブカップ(ヨットレース)のアフターパーティーでブドウの即売をする予定です。

机の上にブドウを並べて、お客さんに買っていただくというスタイルですが、何かアイキャッチが欲しいと思ったので、小中学生時代の同級生で看板屋さんを営むTさんをお願いしてパネルを制作してもらいました。当日は、20~30箱の品物を用意する予定ですが、完売したいものです。



昨日に引き続き、全農食品向けの1.3kg箱を34箱と、予約販売の2kg箱を24箱出荷しました。朝5時頃からピオーネを150房とシャインマスカットを50房収穫して、3時前には箱詰めを完了しました。今日はぐずついた天気でしたが、農作業にはそれほど影響はありませんでした。明日は全農食品向けの収穫の予定はありませんので、代わりに予約販売の数を増やすことができそうです。

9月8日(金) 160房収穫、37箱出荷

今朝の5時に起きて夜明けと共に収穫し始めました。今日は全農食品向けの箱詰めが無いので、ピオーネとシャインマスカットを各80房収穫して、予約注文に引き当てました。2kg箱37箱に箱詰めして、22件のお客様に発送しました。

選果や梱包作業に慣れてきたのか、2時前には梱包作業を完了しました。

予想外に早く作業が終了したので、2時過ぎから、野暮用があつて、岡山市方面に出かけました。

9月9日(土) ブドウ収穫集計表(9月9日)

9月1日から収穫を開始して、今日で9日過ぎました。これまでに、ピオーネは25%、シャインマスカットは41%を収穫しました。まだまだ半分にも達していないので、先は長そうです。

今日までに約 180 件の予約注文を頂いており、153 件を出荷済みなので、残りは僅かになりました。明日には、ほぼ予約注文を消化できる見込みです。

ネット通販を含む予約注文は、梱包や宛名書きなどに手間が掛かり、かつ運賃が掛かるのですが、「美味しかったよ」というリアクションがあるのが励みになります。

予約注文が消化できたら、農協を経て市場に出荷する予定です。

2017年産ブドウ収穫集計表																
	収穫した房数		出荷した箱数						農協出荷							
	ピオーネ	シャイン	ピオーネ		詰合	シャイン		箱数	出荷先	1.3kg箱		5kg箱			パック詰め	
		3/4房	5/6房	3/4房		5/6房				2/3房	10房	9房	8房	7房	1房	接房
9月1日	82	10	17	2	2	1		22	14							
9月2日	70	30	12		10	1		23	18							
9月3日	30	30	1	2	6	3		12	11							
9月4日	50	50	5		12	3	2	22	14							
9月5日	80	80	4	1	22	4	2	33	24							
9月6日	140	40	1	2	9	5		17	9	35						
9月7日	150	50	5		16	1	2	24	24	34						
9月8日	80	80	3	2	21	8		34	22							
9月9日	150	50	4		16	2		22	17	34						
累計	832	420	52	9	114	28	6	203	153	542	0	0	0	0	0	0
収穫割合	25%	41%														
栽培房数	3316	1026														

9月10日(日) 秋の味覚

今日も日の出頃から作業を開始して、ピオーネ 140 房、シャインマスカット 30 房を収穫しました。全農食品向け 1.3kg 詰め 34 箱と予約販売の 2kg 詰め 16 箱に箱詰めしました。

ブドウの柄には滅多に葉が付かないものですが、葉の付いたシャインマスカットの房がありましたので、写真を撮ってみました。ちょっとかわいい感じです。



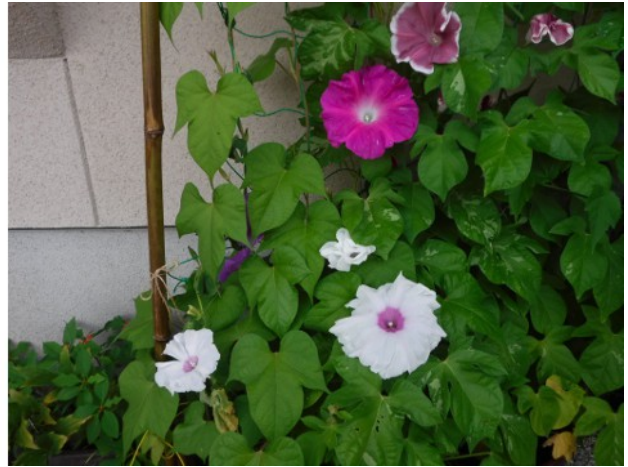
ブドウも秋の味覚の一つですが、我が家の栗の木の実が塾しました。秋の味覚といえば、ナシ、柿、りんご、などなど楽しみなシーズンの到来ですね。

9月11日(月) 朝焼けは雨

今朝、薄暗いうちからブドウ園に収穫のために出かけました。東の空を見ると、雲が赤く染まって

いて美しく見えました。すかさず、カメラのシャッターを押しました。暫くして、お日様が昇るにつれて、朝焼けは消えてしまいました。ほんの五分くらいの出来事でした。

昔から、「朝焼けは雨」というようですが、今日の天気予報は「曇りのち雨」でしたので、やはり夕方方には雨が降り始めました。



今日は、ピオーネを 140 房、シャインマスカットを 40 房収穫して、1.3kg 箱を 32 箱、2kg 箱を 20 箱出荷しました。今日までに、予約注文の約 96%を出荷することができました。ピオーネ 34%とシャインマスカット 48%を収穫済みです。まだまだ半分に満たないのですが、予約注文をほぼこなすことができホッとしています。

明日からは全農食品のノルマ的な出荷を主体にして、18 日以降にラストスパート的に出荷量を増やして行こうと思います。なぜならノルマ的な出荷をこなすために、房数をキープする必要があるからです。

9 月 12 日(火) スズメバチの巣を退治

今朝、ブドウの選果をしている最中に、妻がふと蜂の巣がある・・・というので見てみると、離れの軒の下にスズメバチが巣を作っていました。まだ大きさは 20cm 位ですが、このまま放っておくと直径 40cm 位に肥大化しそうです。そうなると、蜂の数が増えて益々危険になりそうです。そこで、ホームセンターでスズメバチ退治専用のスプレーを買ってきて、早速退治に取り掛かりました。蜂に刺されたくないのも、そのための防備を万全に整えてから、梯子を架けて屋根に上りました。巣から 2m 位の距離からスプレーを開始し、除々に間合いを詰めて、最後は至近距離から巣の出入口を直撃しました。巣に帰って来るハチに気をつけながら、ポケットの中からビニール袋を取り出し、蜂の巣を覆って付け根からもぎ取りました。最後は、ビニール袋ごと土に埋めました。田舎に住んでいると、自分の身は自分で守らねばならないのです。

スズメバチには多くの種類がありますが、約 22mm の大きさからするとコガタスズメバチかキイロスズメバチだと思われます。

今日は全農向けの 1.3kg 箱を 35 箱と、予約販売の 2kg 箱を 4 箱作って出荷しました。数が少なかったため、12 時頃までには、全ての梱包作業が完了しました。



9月13日(水) 予約注文をほぼ消化



出荷を始めて約2週間が経過し、予約注文はほぼ消化しました。収穫したブドウの数は約1800房で、あと2500房ほど残っています。

市場に出荷すれば、無限の吸い込みがあるので売れ残る心配はありませんが、「美味しかったよ！」などというリアクションはないので、面白みがありません。でも、そろそろ大量に収穫・出荷していかないと今月中に片付けられなくなってしまいそうです。

9月17日に予定していたブドウの即売は、台風のためイベントが中止されてしまいました。まとめて30箱位は販売できて、新規顧客も獲得できるかと期待していましたが、残念です。折角パネルまで作ったのにトホホです。イベントは中止になりましたが、束縛せずに済むので収穫・出荷作業が捗りそうだと前向きに捉えることにしましょう。

9月14日(木) びほく地区ぶどう共進会に出品

JA びほく高梁総合センターで、明日午後に「びほく地区ぶどう共進会」が開催されるので、本日収穫した中から選りすぐりの2点を、JA びほく賀陽総合センターに持参しました。共進会というのは、いわばコンテストや品評会だと考えて良いと思います。どういう基準で採点されるのかは「別に定める審査基準による」と募集要項に書いてありますが、私はどういうものなのかは知りません。ルールも知らずに応募するのですから、いい加減なものだと自覚しています。初めての応募なので、少しドキドキです。何にしても、ドキドキするのは楽しいものです。

予約注文の発送が一段落したので、今日からシャインマスカットの青果市場(JA 経由)への出荷を始めました。青果市場に出荷する手法として、5kg箱とパック詰めの方法を使うつもりですが、500gに満たない小さな房の方が成熟が早いので、こちらを先に出荷して行くつもりです。樹によって、小さな房の多い樹だったり、大きな房が多い樹だったりするので、袋に入ったままでもそれなりに選別できると思います。



9月15日(金) 台風対策

夜明け前に起床して、ブドウを収穫しました。その後、簡易トンネル栽培のビニールを除去しました。ただし、全部ではなくて、吹き上げの影響を受けやすい斜面(谷)側の半分だけです。この作業だけでも2時間は掛かりました。台風の影響があるのか無いのか不明ですが、何もせずに被害に遭うというのは癪なので、できるだけ対策ということでビニールを半分除去することにしました。

今度の台風は「非常に強い台風」ということで、23年前の台風19号(りんご台風)並みだということです。何事もなく過ぎてくれるのを望むばかりです。

台風対策ということでは、アマチュア無線用のアンテナ(14/21/28MHz 帯用)を10m程下げました。40mタワーのアンテナや17mタワーのアンテナはそのままです。



9月16日(土) 明日の分まで収穫

明日は台風18号が最接近するという予報です。なので、明日の朝は雨がざあざあ降るかもしれませんが、…降らないかもしれません。

朝採りして、その日の内に出荷するのが一番良いのは判っていますが、ちょっとズルして明日の朝の分まで採ることにしました。今日までの受注残も今日の内に発送できる分は、発送していただくことにして、ピオーネを292房、シャインマスカットを33房採りました。

全農向け1.3kg箱36箱と、2kg箱22箱を出荷しました。



9月17日(日) 台風18号最接近

昨日の予報では、17日は朝から一日中雨が降るということでしたが、今朝起きてみると全く穏やかで、雨も風もありませんでした。

昨日収穫して持ち越した120房を重量別に選別してみると、大きな房のものが多くて、全農向けの1.3kg箱に詰めるには大きすぎて難しそうだったので、ブドウ園に行って80房程収穫してきました。狙い通り、追加で収穫したブドウは比較的小房が多かったので全農向け1.3kgの箱詰めが楽になりました。

小雨が降り始めたのは12時頃でした。昼食後、直ぐに選果場に1.3kg箱を36箱持って行きました。この時点ではまだ雨が小降りでした。

今日もゆうパックで5件の出荷をしました。集荷に来られたのは4時頃で、その頃には少し雨足が強くなりました。

朝方、追加で収穫したので、ピオーネが50房程引き当て未了状態になっていたのも、明日朝、選果場に持ち込むことにして、5kg箱に詰め込みました。その結果、5kg8房が5箱、5kg9房が2箱できました。

残りの房(16房)は、明日朝道の駅に持ち込んで販売依頼する予定です。

現在(午後7時過ぎ)台風18号は岡山県に最接近しているようです。風はそれほどではありませんが、雨がかなり強く降っているようです。災害が起こらないことを祈るばかりです。



9月18日(月) 道の駅に初出荷

昨日農協経由で青果市場に出荷したピオーネの端数を、今朝道の駅に持って行きました。今シーズンの初出荷です。今年は、一般的にピオーネの色付きが悪いらしくて、道の駅への出品も平年に比べて少ないようです。ウチのブドウは高地で作っているためか、そこそこ色付いています。

今日は台風一過で天気が良く「敬老の日」なので、売れるだろうと思ったのですが、15房出品した内の7房が売れたとメールで連絡が入りました。



今日はピオーネを130房、シャインを70房収穫しました。2kg箱を7箱ゆうパックで出荷し、全農食品向け1.3kg箱を35箱出荷しました。その他、シャインを400gパック8個詰めを3箱、8房詰

め 5kg 箱を 1 箱、9 房詰め 5kg 箱を 1 箱出荷しました。

予約注文の注残はなくなったので、そろそろ無限吸い込みの市場への出荷にシフトしていきたいと思います。できるだけ、1 品種を沢山収穫して、5kg 箱にまとめて出荷するつもりです。今年は忙しくて、干しブドウを作る余裕がありません。5kg に入り切れなかった端数は、道の駅で販売していく予定です。

9 月 19 日(火) 赤秀が 6 箱と青秀が 1 箱

昨日朝に出荷したピオーネの 5kg 箱の選果結果を今日受取ました。自分でも良い房だと思っていたのですが、7 箱の内の 6 箱が赤秀に選果されました。嬉しい限りです。選果結果を見るのは、JA の選果場を経由して青果市場に出荷する場合の楽しみの一つでもあります。果物の等級は、一般の方には、なじみがないと思います。かく言う私もブドウ農家になるまで、全く知りませんでした。果物の等級は、良い方から順に、赤秀 > 青秀 > 優 > 良 > 外 となっているようです。つまり、赤秀というのは一番良い等級なのです。

私のブドウ園には 2 つの棚があり、一つの棚の方は色付きが良いのですが、もう一つの棚の方は若干色付きが悪いのです。色付きの良い方から収穫したので、残り僅かです。一方の色付きの悪い方を今日から本格的に収穫しているので、もう、赤秀という等級を付けてもらうことは無いかもしれません。

荷 受 伝 票													
荷受日: 2017.09.18				品種: 02 種なしピオーネ				氏名: 田中 隆雄 田中 貴子				計算区分	
規格	5Kg												
等/階級	4房	5房	6房	7房	8房	9房	10房	11房	12房	8入	合計		
特秀											0		0
赤秀					4	2					6		0
青秀					1						1		0
優											0		0
良											0		0
外											0		0
無印											0		0
階級計	0	0	0	0	5	2	0	0	0	0	7	0	0
規格													
等/階級											合計		
											0		0
											0		0
											0		0
											0		0
											0		0
											0		0
											0		0
											0		0

9 月 20 日(水) 残り 1000 房強

9 月 1 日から休まずに収穫・出荷作業を続けてきて、今日で丁度 20 日経過しました。最初の頃は、予約注文を集中的にこなしていましたが、中盤から 1.3kg 箱の割当を毎日ように処理するために、これに主眼を置いて収穫してきました。予約注文が消化できてからは、在庫処分モードで収穫しています。

しかし、まだ 1000 房強が棚にぶら下がっています。毎日 200 房ずつ収穫しても、あと 5 日間かかる計算です。明日は 1.3kg 箱のノルマ的出荷が休みなので、いつそ休みにしようかと思いましたが・・・どうしよかしら???

休みなしで頑張るといっても根性が入っていて美しいのですが、ここで 1 日休んでも、まあいいかっ！と思うので休むことにします。

収穫は休むにしても、礼肥を撒くなどの作業もこなさなければなりませんし、入金状態のチェックや領収書の発行などもしなくてはなりません。それはそれで忙しそうです。

2017年産ブドウ収穫集計表

	収穫した房数		出荷した箱数						農協出荷(ピオーネ)						農協出荷(シャイン)								
	ピオーネ	シャイン	ピオーネ		詰合	シャイン		箱数	出荷先	1.3kg箱			5kg箱			バック詰め		5kg箱			バック詰め		
			3/4房	5/6房		3/4房	5/6房			2/3房	10房	9房	8房	7房	1房	接房	10房	9房	8房	7房	1房	接房	
9月1日	82	10	17	2	2	1		22	14														
9月2日	70	30	12		10	1		23	18														
9月3日	30	30	1	2	6	3		12	11														
9月4日	50	50	5		12	3	2	22	14														
9月5日	80	80	4	1	22	4	2	33	24														
9月6日	140	40	1	2	9	5		17	9	35													
9月7日	150	50	5		16	1	2	24	24	34													
9月8日	80	80	3	2	21	8		34	22														
9月9日	150	50	4		16	2		22	17	34													
9月10日	140	30	5		8	3		16	16	34													
9月11日	140	40	4		13	2	1	20	16	32													
9月12日	116	4	2		2			4	4	35													
9月13日	140	17	5		5	1		11	9	35													
9月14日	150	60	8		7	1		16	13	34											3	1	
9月15日	66	140	1		23			24	14												4	3	
9月16日	292	33	5		15	2		22	16	36													
9月17日	80	3	6		2			8	5	36		2	5										
9月18日	130	70			7			7	2	35											1	2	
9月19日	200	2	3		1			4	1	42		2	2										
9月20日	156	60	2		6			8	6	44											1	2	
累計	2442	879	93	9	203	37	7	342	255	563	0	4	7	1	0	0	0	1	2	0	9	8	
収穫割合	74%	86%																					
栽培房数	3316	1026																					
残り	874	147																					

9月21日(木) リラックマの腕抜き

今日はブドウの収穫・出荷作業を休んで、礼肥を施肥することにしました。購入していた肥料を秤で計って、ブドウの樹 1 本ずつに仕訳しました。この作業は結構手間が掛かります。しかし、いい加減に肥を撒いて行くと、足りなかったり余ったりする危険性があるので、全部の樹に肥料が行き届くようにします。



午後から、肥を撒く作業をしました。この作業は 1 時間足らずで終了しました。この作業のために、

リラックマの腕抜きを作りました。夏、鮎釣りに行っていた時に、コンビニで購入した「お〜い お茶！」のオマケとして、リラックマの柄の入ったボトル保冷袋が付いていました。その時には、全く保冷袋として使用しませんでした。ずっとキャンピングカーの小物入れに入れたままになっていましたが、やっと日の目を見ることになりました。ただし、用途は全く違います。袋の底を鋏で切って、使い捨て腕抜きの出来上がりです。少し、手首の廻りが窮屈でしたが、礼肥の散布は短時間で作業が終わるので、痛みを感じる頃には作業が終了していました。

9月22日(金) 収穫再開

昨日は収穫を休みましたが、今日から再開です。ピオーネを140房、シャインマスカットを60房収穫しました。ピオーネは主に全農向け1.3kg箱に詰めて39箱出荷しました。注文販売の2kg箱(詰め合わせ)を8箱出荷しました。シャインマスカットは、詰め合わせに16房使ったほか、近所の方に若干房を販売し、残りはJA経由で青果市場に8房入り5kg箱を1箱と400gパックx8を1箱にして出荷しました。端数としてまちまちの大きさの房が10房余ったので、道の駅に出荷しました。

ネット通販での予約注文を終了するために、ホームページを改訂しました。

1年は早いものです、もう狩猟者登録の季節です。狩猟者登録の申請書を作成していたところ、すっかり夜が更けてしまいました。明日、取りまとめの会合があるので、それまでになんとか間に合いました。



9月23日(土) 彼岸の中日

今日はお彼岸の中日(秋分の日)です。朝、ブドウを収穫するためにブドウに行ってみると、霧が上がって来ていました。此処は標高約430mなので、これからの霧の季節でも、大抵の場合、雲海の上なのです。

今日は、ピオーネだけを200房収穫して、1.3kg箱を35箱と400g×8パックを4箱、5kg箱を5箱出荷しました。出荷した後で、一昨日の夕方乾燥開始したシャインマスカットの干しブドウの乾燥が完了したので、袋詰めしました。ちょっとレアな品物なので、70g入りパックにして、脱酸素剤と一緒にに入れて熱融着で封止しました。少なくとも半年は保存できます。



9月24日(日) もう少しで収穫終了

今日はピオーネを202房とシャインマスカットを5房収穫しました。これで残りは400房を切りました。

あと二日で収穫作業が終了しそうです。これが終わると、遊びに行けます。でも、喪失感がやってくるかも…



9月25日(月) シャインマスカット収穫終了

今朝はシャインマスカットを10房程残して、残り全部を収穫したところ、65房ありました。シャインマスカットの樹は4本あって、全部で約1000房の袋掛けをしていました。房型悪いシャインマスカットが多かったため、来年は房型を良くすることが課題です1。

ピオーネを142房収穫しました。ピオーネは、まだ80房ほど残っているので、それを採ってしまえば収穫完了です。5kg箱に10房も詰めるのは大変だあ！という苦手意識がありましたが、今日は10房詰めめの5kg箱を5箱も作りました。慣れれば、簡単にできるようです。



9月26日(火) ブドウの収穫完了

今日は残っていたブドウをすべて収穫して、出荷しました。これで、9月1日から開始した収穫作業は完了しました。今年は妻がずっと手伝ってくれたので、なんとか約4300房のブドウを収穫することができました。妻に感謝です。

今年は、天候に恵まれて、豊作の年になりました。「夏の気温が高かったのでピオーネの色付きが悪い」という話をちらほら聞くのですが、我が家のブドウ園は標高430mの場所にあるせいか、まあまあの色付きでした。

来年は、あと20%位増加の余地がありそうなので、5000房を目指して頑張りたいと思います。

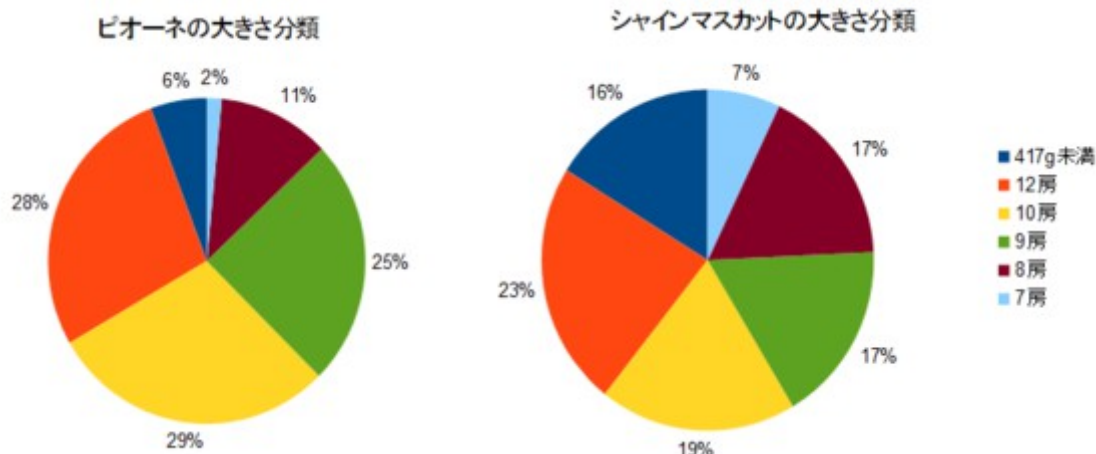
9月27日(水) 今年のブドウの出来具合

今年収穫したブドウは、ピオーネが3311房でシャインマスカットが1023房でした。私は、毎日収穫後に、一房の重量を量って6段階に分類していたので、ブドウの種類別に、一房の重量がどのように分布していたのかを集計して円グラフにしてみました。

紺色が417g未満、赤色が12房(417~500g)、黄色が10房(500~556g)、緑色が9房(556~625g)、茶色が8房(625~715g)、水色が7房(715g以上)を示しています。

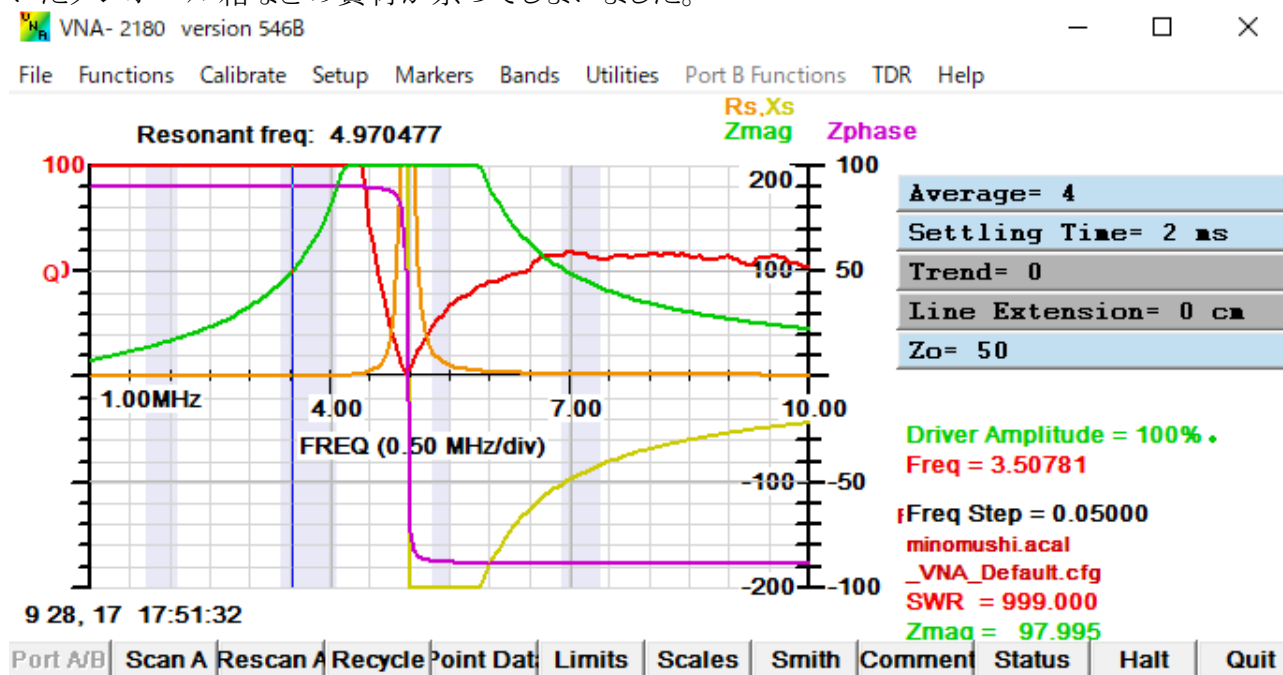
ピオーネの場合、417g未満や7房の比率は合計でも8%と低く、10房と9房で54%を占めています。12房が28%を占めていますが、この比率をなるべく小さくするようにするのが来年の課題です。

一方、シャインマスカットの方は、ピオーネに比べて大房(7房)と小房(417g未満)の比率が大きく、房のばらつきが大きいことがわかります。樹によって大きい小さいがあることに気づいていましたが、もう少しばらつきを小さくして均質な大きさに房づくりを目指したいものです。特に、417g未満の房は極端に商品価値が下がるので、このように小さな房は付けない(途中で間引いてしまう)ということが肝心なのでしょうね・・・



9月28日(木) VNAで遊ぶ

ブドウの収穫が終わったので、ダンボール箱や三角袋などの様々な梱包資材を整理して、在庫数を調べてから収納しました。ダンボール箱なんぞはキャリーオーバーしたくないのですが、今年は全農食品向けの1.3kg箱の割当が思っていたよりも多かったもので、その分だけ、予約購入していたダンボール箱などの資材が余ってしまいました。



午後からは、ずっとやりたくてもやれなかったVNAを使って遊んでみました。直面する課題である3.5MHzバンド用フォースクエアアンテナのためのハイブリッド(移相分配器)を製作するための測定器として役立てたいと思います。

トロイダルコアにバイファイラ巻きで3.52MHzで50Ωとなるコイルを巻きます。この時のインダクタンスは2.26uHです。トロイダルコアとしてT225-2Bを使って、1.6mmのIV線を巻きます。計算から求めた巻き数は10.3ターンですが、VNAで測定すると、9ターンでも2.27uHになりました。空芯コイルの場合、ピッチ(疎密)を調整することでインダクタンスが変化することが判っているので、それと同じように、トロイダルコアの場合でも均一に巻くよりも片側に寄せて巻くとインダクタンスが

高くなるようです。このような方法で調整して、インダクタンスを2.27uHにしました。

小型のディスク型セラミックコンデンサで220pFのものが手元にあったので、これを2並列にして440pFにしました。VNAで実測すると439pFでした。3.52MHzでリアクタンスが100Ωとなる容量は452pFなので、ちょっと少なめですが良しとします。

2.27uHのコイルと439pFのキャパシターを並列に接続して、VNAで共振周波数近傍のインピーダンスなどを測定してみました。

VNAによる共振周波数は4.97MHzで、計算による値(5.04MHz)と近い値になりました。(誤差は2%程度)

いいですねえ〜!!!こんな測定器が欲しかったのです。Hi

9月29日(金) スピードスプレーヤー(SS)をヤフオクで落札

ブドウの収穫も終わって一服していたところ、ふとしたことからスピードスプレーヤー(SS)の良さそうなのがヤフオクに出品されているのが目にとまりました。

落札の起源は今朝の9時だったのですが、自動延長されたため9時40分頃にやっと落札できました。新品を買えば二三百万円するので、私としては、そこそこの価格で落札できたと思っています。

ブドウを栽培する上で、一番労力を使うのが、夏場の防除作業です。暑い中、防護服にゴーグルとマスクを着けて汗だくになります。夏場は葉が茂っているということもあってか、散布する農薬の量が多いので余計に時間もかかります。SSがあれば、かなり楽に作業できる筈です。私は使ったことがないので詳しいことは知りませんが、農業大学校の同期生の複数の方が購入されているようですので、それなりの効果があるのでしょう。いずれにしても、私は来年還暦を迎えるので、楽に作業ができるようにしたいと思って投資しました。



9月30日(土) 続VNAで遊ぶ

3.5MHz帯用のクワドレチャ-ハイブリッド(直交位相分配器)を製作しています。昨日は、トロイダルコアに巻いたL分を測定して調整しました。今日は、C(キャパシタンス)を測定して調整しました。

手持ちしていた古い0.001 μ F/1000Vのコンデンサの容量をVNAで測定してみると、900pF前後でした。これを直列にすれば、450pF位になるので丁度良い感じです。直列接続したコンデンサを2組作りしました。一方のキャパシタンスは416pFで、もう一方は429pFでした。同軸ケーブルは1mあたり約100pFのキャパシタンスを持つので、5D-2Vを適当な長さに切りコンデンサに並列接続して、キャパシタンスが452pFに近くなるように調整しました。

このようにして、L=2.26 μ H、C=452p(中心周波数=3.52MHz)のクワドレチャ-ハイブリッドが完成しました。VNA-2180はSGとしても使用できるので、デジタルオシロスコープを接続して、位相特性を測定してみました。デジタルオシロスコープの画面に表示されているように、振幅が同じで、90°位相の異なる信号が得られることを確認することができました。

他にもVNA-2180の使い途は沢山あるようです。例えば、減衰器や増幅器の周波数特性や位相特性などをビジュアルに測定することとか、アンテナのインピーダンスやSWRをプロットすることか・・・是非共、我が家に一台欲しい測定器ですね。

